

令和3年小田原市議会9月定例会

総務常任委員会資料

資 料 名	所 管 課	頁
デジタル化によるまちづくり推進事業 について（「安全・安心な小田原」推進 事業）	デ ジ タ ル イ ノ ベ ー シ ョ ン 課	1
軽自動車税賦課事業について（原動機付 自転車標識作成費）	市 税 総 務 課	2
工事請負契約の変更について（（仮称） 国府津駅自転車駐車場建設工事）	地 域 安 全 課	4

令和3年9月7日

デジタル化によるまちづくり推進事業について (「安全・安心な小田原」推進事業)

1 目的

新型コロナウイルス感染症の影響により、本市では、基幹産業の一つである観光業を中心に大きな打撃を受けている。

このため、ICT・IoTを活用して、観光客や市民の3密解消を始めとする感染拡大防止対策や、ワーケーションの推進など、Withコロナ、Afterコロナの時代に合った新しい生活様式を整備するとともに、市内外に「安全・安心で行きやすい観光地」としての小田原を効果的にPRすることにより、小田原への新しい人の流れを創出する。

なお、本事業は、スーパーシティ構想の一翼を担うものであり、本事業を産学官が連携して行うことで、本市のデジタル化推進の象徴となることを期待する。

2 事業概要

(1) AIチャットボット（自動会話プログラム）を活用したオンライン相談事業

観光情報や新型コロナウイルス感染症の状況等に係る問い合わせを、観光客や市民などが、いつでもどこでも24時間365日相談できる体制を整えるため、AIチャットボット（自動会話プログラム）を活用したオンライン相談システムを整備する。

(2) デジタルサイネージ（電子看板）を活用した市情報発信事業

3密解消のため、市内施設等の混雑状況や新型コロナウイルス感染症の状況等についての情報発信を行うとともに観光情報を発信するため、中心市街地や観光施設周辺等にデジタルサイネージ（電子看板）を設置する。

(3) 市内公共施設や観光施設等の公衆無線LAN回線整備事業

働く場所を選ばない新しい働き方が選択される現在において、観光地である小田原でのワーケーションを推奨し、また、充実したテレワーク環境を背景に本市への移住・定住を促進するため、公共施設等の公衆無線LAN回線を整備する。

3 事業費（千円）

	事業費	特定財源	一般財源
AIチャットボット (自動会話プログラム)	60,308	県補助金 「新しい生活様式」推進事業補助金（1/2） 30,154 寄附金 1,000	29,154
デジタルサイネージ (電子看板)			
公衆無線LAN回線整備			

4 スケジュール

項目	月								
	8	9	10	11	12	1	2	3	
県補助金交付決定	→								
補正予算対応		→							
各事業者選定等			→						
AIチャットボット利用開始					→				
デジタルサイネージ利用開始					→				
公衆無線LAN回線利用開始					→				

軽自動車税賦課事業について (原動機付自転車標識作成費)

1 目的

原動機付自転車の標識（ナンバープレート）に交通安全標語及び小田原市独自のデザインを用いることにより、交通安全啓発及び市のPRを図る。

2 経緯

- ・令和3年（2021年）2月、小田原管内青少年交通安全連絡協議会（以下「青安連」という。）から交通安全標語入りのご当地ナンバープレートの作成とその費用の寄附について提案があった。
- ・庁内で検討した結果、青安連からの寄附を財源の一部とし、ご当地ナンバープレートの交付を単年度事業として行うこととした。

3 作成枚数 3,500枚

4 デザイン及び交通安全標語

令和3年（2021年）7月17日に市が寄贈を受けたガンダムマンホールのデザインを活用した、ご当地ナンバープレートを1種類作成する。また、交通安全標語については、青安連から「君よ！守れ！交通ルール」との提案をいただいている。

活用予定であるガンダムマンホールのデザインについては、別紙参考資料のとおりである。

5 対象車両

小田原市内に定置場がある排気量125cc以下の2輪の原動機付自転車
12,772台（令和3年（2021年）4月1日時点の登録台数）
内訳：50cc以下9,055台、50cc超90cc以下772台、90cc超125cc以下2,945台

6 交付開始時期 令和4年（2022年）1月 ※予定

7 交付方法

- ・ご当地ナンバープレートを希望する市内に定置場がある該当車両の所有者又は新規登録者から、標識交付申請を受けて交付する。従来のナンバープレートとの選択制とする。
- ・申請は、事前申込制とし、予定枚数を超えた場合は抽選とする。11月に事前申込受付を行い（電子申請又は郵送）、12月に結果発表予定
- ・課税標識のため無償で交付をする。通常版からご当地ナンバープレートへの変更も無償とする。（通常版の返却ができない時は、警察への届出のある盗難の場合を除き弁償金500円を負担していただく。）

ご当地ナンバープレートに活用予定のガンダムマンホールデザイン

ー小田原市栄町に設置されたガンダムマンホールー



工事請負契約の変更について （（仮称）国府津駅自転車駐車場建設工事）

1 変更分に係る工事概要

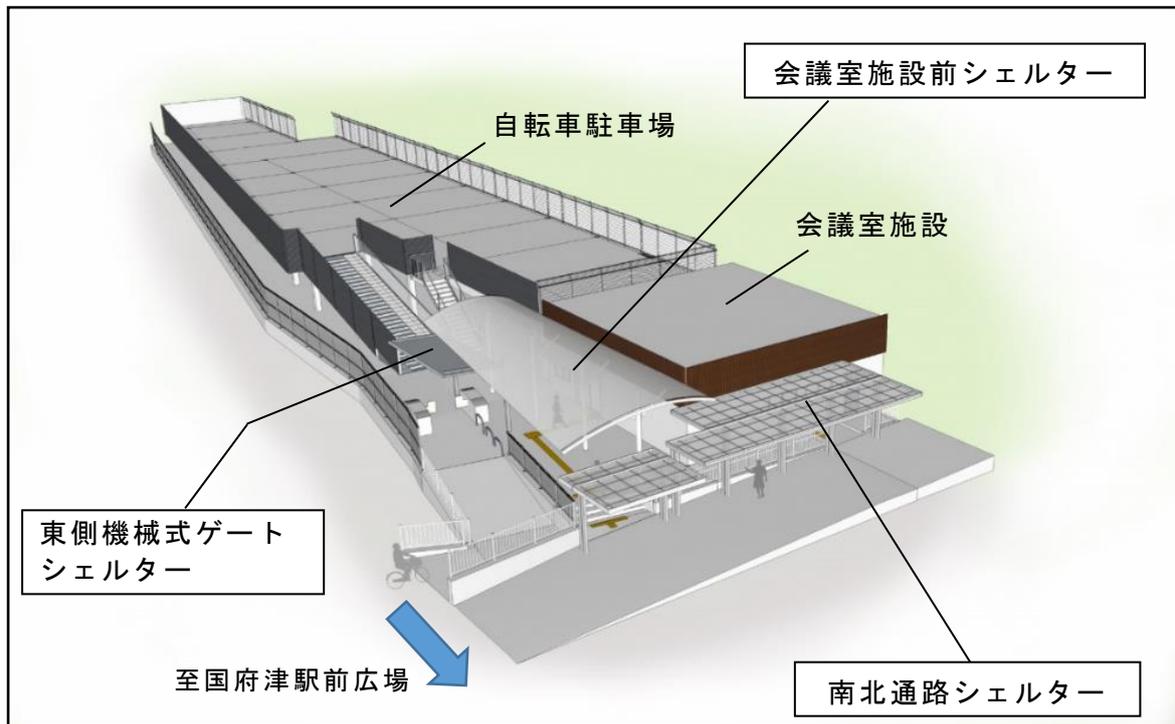
(1) 会議室施設前等へのシェルター（屋根）の設置等

利用者の利便性を向上させるため、会議室施設前、東西機械式ゲート、西側自転車置場及び南北通路（駅前広場の歩道に接続する通路）について、シェルター（屋根）を設置するほか、西側機械式ゲートについて、出口ゲートを入口ゲートとしても使用できる仕様に変更する。

(2) 地下埋設物の調査及び撤去

造成工事等を進める中で、当初想定していなかった地下埋設物を確認したため、工事の支障となる地下埋設物の調査及び撤去を行う。

2 シェルター（屋根） 東側イメージ図



3 西側機械式ゲートの仕様変更（イメージ）

